

地域包括ケアを支える 医療介護情報等の 共有支援システム

地域で見守るために
必要最小限の情報共有を
ご支援するシステムです。

地域包括ケアを支える医療介護情報等の共有支援システムをご案内いたします。本支援システムは、医療制度や地域の特性に応じて容易に変更可能であり、特殊機器を購入しなくてもインターネット環境があれば情報共有できるシステムです。

地域特性に応じたシステムを低負担でご支援できるよう、3つの既存サブシステムを活用しています。第1は、患者情報を時間軸で記録共有するSocial network service(SNS)型の連絡帳です。第2は、クラウドサービスとして提供されているShare point 2013(SP)を活用した「かかりつけ機能支援」です。第3は患者リマインド機能のある携帯電話連携システムです。

この支援システムにより、必要最小限の医療情報を複数の医療機関で共有しつつ、本人に関わる保健介護福祉サービス関係者と限定的に情報共有する支援が可能となります。本支援システムの特徴のひとつは、匿名化された番号での運用ができるよう設計されていることです。運用の取り決めが地域でなされれば、ご本人・ご家族の同意の下で、医療関係者のみならず、保健介護福祉サービスや公的サービスの関係者の参画も可能となります。

ご参画地域と一定の負担をシェアしながら、運用を通じて改定を継続していく段階になり、ご案内申し上げる次第です。



「個」と「個」のネットワークに
新たな価値を創造しユビキタスな
IT環境をお客様にご提供します。



Medical System Dream company Ltd.

MSドリーム株式会社

【本社】

〒451-0042 名古屋市西区那古野町2丁目13番-14
名古屋合同事務所内

【開発事務所】

〒464-0858 名古屋市千種区千種2-22-8
名古屋医工連系インキュベータ405
TEL : 052-842-8688 FAX : 052-842-8814
Mail : info@msdream.co.jp

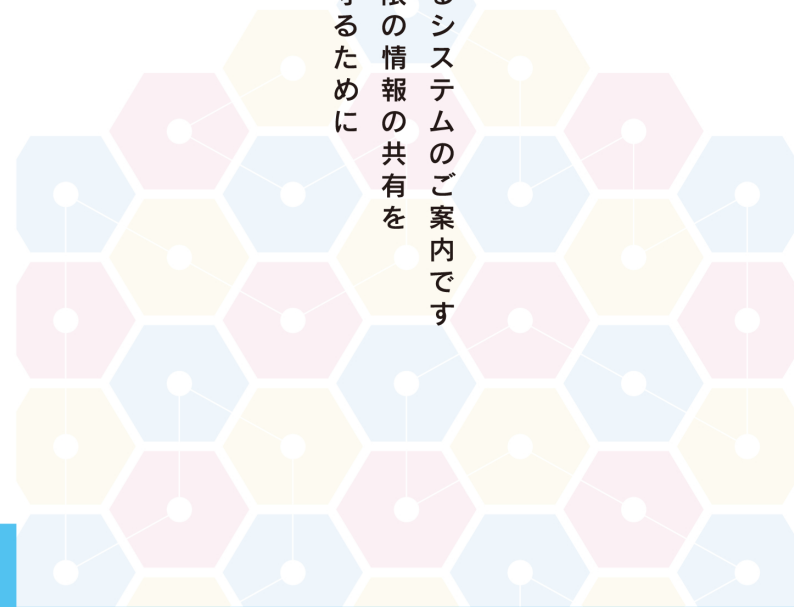
<http://www.msdream.co.jp/>

<本プログラムに関する概要>

- 本システムは平成26年度まで、国立精神・神経医療研究センターより受託開発
- 現公式運営会社は、MSドリーム株式会社となります
- 本システムのカスタマイズに関しましては応相談となります
なお、システムの柔軟なカスタマイズを継続的に可能とするために、「システム」の帰属は国立精神神経・医療研究センターとなります。
(実運用はMSドリーム社)

地域包括ケアを 支える 医療介護情報等の 共有支援 システム

地域で見守るために
必要最小限の情報共有を
ご支援するシステムのご案内です



医療介護情報等 共有支援システム

医療介護情報等連携支援システムは、医療・介護関係者の皆様が、見守られている対象者の情報共有を支援するシステムです。3つのサブシステムをご用意しています。

3システム

年間費用

60万円+消費税

SNS
連絡帳システム

年間費用

30万円+消費税

SNS
連絡帳
システム

かかりつけ
機能支援
システム

携帯電話
連携
システム

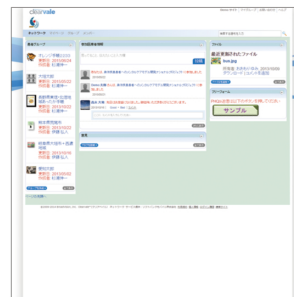
1

総合的情報共有ツール

関係者のみでタイムラグなく
情報を共有することを支援します。

「SNS 連絡帳システム」

紙による従来の「連絡帳」の機能を充実させたシステムです。必要なあらゆる情報を、タイムラグなく、事前に登録された支援関係者のみで共有できるツールです。画像や文書などの電子ファイルを掲示することもできます。支援対象者を匿名化して運用することも可能です。



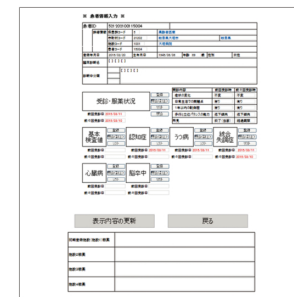
2

かかりつけ機能支援ツール

複数の医療機関に通院する患者様の状態
(処方薬・通院状況・症状等)が確認できます。

「かかりつけ機能支援システム」

かかりつけ機能として近年注目されているのが、①処方薬一覧、②通院状況確認(中断防止)、そして③疾患特性に応じた症状等評価です。本システムに参画する複数の医療機関での①~③の状況を、匿名化IDを用いて入力・確認できます。各地域のニーズに応じてカスタマイズが可能です。なお、このシステムは、多施設臨床研究におけるデータ入力支援システムとしても活用されています。



3

患者と医療者の連携ツール

携帯メールを介した「個」と「個」の
情報共有システム

「携帯電話連携システム」

医療者間、医療者と患者など、携帯電話のメール機能を介して情報を提供できるツールです。また、URL誘導により、簡単なアンケート項目を設定できるため、通院・面接予約日のリマインドのみならず、在宅患者の痛み、下痢などの患者情報をリアルタイムに入手することが可能です。

